

X
EX ECUTE
EX PLORE
E FFECT
EX CELLENT
EX PERT

2015 - JANUARY -

1月号

EXE TIMES

A Happy New Year

学びが
可能性の扉を開く

12月より EXE の
ホームページが
リニューアルされました！

EXE のホームページアドレス

<http://www.exe-ac.jp>

検索



新年のご挨拶。



もうすぐ、新たな年を迎えようとしています。

新年を迎えるにあたり、大抵の人間は心新たにし、待ち受ける可能性に胸を躍らせるものです。そして、**EXE**にお通い頂いている生徒さん、一人ひとりが、現在その「可能性」に向けて突き進んでいます。

考えてみれば、勉強というのは確かに面倒くさいことです。価値観も多様化していますし、世の中には面白可笑しく、楽しいことが満ち溢れています。当然、勉強をするということから目を背けたり、勉強がデキるということや勉強をすること自体に価値観を見出すことができなかつたりする子供たちもたくさんいることでしょう。それは、仕方のないことだと割り切ってしまうのでしょうか。

我々には決してそうは思えません。

「可能性」という言葉を、大人は自らの経験から判断し規定してしまいがちです。途端に「可能性」はある種の胡散臭さを伴い、諦めに似た感情と共に歩み始めます。子供たちは「可能性」をもっと自由に捉えるべきでしょう。しかし、「可能性」という言葉をただ無邪気に信じさせて子供たちを放置することが「可能性」を広げることにはならないはず。ものを学び、考え、自らの「可能性」と格闘していくことこそが大事なことだと信じています。

先日話題にもなりましたが、ノーベル平和賞を史上最年少で受賞したマララ・ユサフザイさんは 2013 年の国連会議の場で、

「1 人の子ども、1 人の教師、1 冊の本、そして 1 本のペン、それで世界を変えられます。教育こそがただ一つの解決策です。Education First！（教育を第一に！）」

と、16 才（当時）という若さで力強い演説を聞かせてくれました。もちろん彼女の言葉は、国も違えばおかれた状況も違う、ある種の極限から発せられたものではありません。諸処、賛否両論もあることでしょう。

しかし、「学ぶことが可能性を切り拓くのだ」という大切さについて真理をついたものであることは否定できません。現在の我々のある意味安穏とした社会も、先人が学ぶことを止めていたら成り立つものではありません。それは、これから将来にわたっても同じことではないでしょうか。学ぶことをさし置いては、過去の成功が将来の成功の約束にはならないはず。です。

常に不確定なのが未来であり、可能性もまた不確定です。しかし、その「可能性」に挑み、闘えるのが若者の特権です。学び、考え、そして新たな時代を切り拓いていける智叡をもったカシコイ人間に成長してもらうことこそが教育です。そして、そうした若者の可能性を支えて正しい方向に導くのが、未来のある子供たちに携わる仕事に就いた我々の矜持であり義務であり、そして特権であると心得ています。

新年を迎えるにあたり、この 1 年が新たな「学びの始まり」を迎えられる年であることを望み、断つことの無い努力をしていきたいと考えております。

今後とも、ご理解・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

進学塾 **EXE** 講師一同

2014
2015

冬期講習 SCHEDULE

学 年	受 講 時 間	教 科	期 間	受講時間数
小5・6生	09:30～11:30	国・算(2教科)	6日間	12時間
中1・2生	A17:30～19:50 B18:40～21:00	英・数・国・理・社(5教科)	10日間	24.5時間
中3生	12:15～16:55	英・数・国・理・社(5教科)	13日間	60.2時間

学年	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1/1	2	3	4	5	6
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
小5・6生		休 講 日	①	休 講 日		②	③	④			休 講 日	休 講 日				⑤	★
中1・2生	①*		②		③	④		⑤	⑥	⑦					⑧	⑨	★
中3生	①		②		③	④	⑤	⑥	⑦	⑧			⑨	⑩	⑪	⑫	★

冬期講習 ガイダンス

こうした内容を 伝えています。

デキるヤツに学ぶ、カシコい勉強法

- デキるヤツは、授業は聴いて理解することが中心！
- デキるヤツは、授業を受けただけ満足せず、必ず復習をする！
- デキるヤツは、理解すべきことは理解する！覚えるべきことはまず覚える！
- デキるヤツは、授業中の集中力がスゴイ！
- デキるヤツは、自分のデキない箇所はしつこく粘る！
- デキるヤツは、分からなかった箇所はあとで必ず判るようにしておく！
- デキるヤツは、正解・不正解より、理解しているかどうかを大切に！
- デキるヤツは、良いと言われたことはすぐに実行する！
- デキるヤツは、勉強・授業を楽しんで、興味を持って聴いている！
- デキるヤツは、どうしたらデキるようになるかを考えている！

理科・社会が狙い目ですッ！

理科・社会が苦手な人って多いよね。でも、実はそこが狙い目なんだ。英・数・国は、学年が上がるごとにどんどん難しくなってくるから、誰でも 1 教科くらいは、勉強していても成績を維持するだけで大変なのがあるはず。でも、理科と社会は 1・2・3 年のそれぞれの内容を比べてもそれほど難しくなるわけじゃない。知識量は必要になるけど、逆に勉強すればするほど成績があがるんだ。しかも知識量が多いから、やり始める時期が遅ければ遅いほど消化できなくてキツクなる。ヤッタ者勝ちですよッ。

勉強は好き嫌いでもなく、ヤル気でもなく…

ヤル気が出ない…ってよく言うけど、ヤル気ばかり気にしていてもしょうがない。勉強にヤル気は必要なのか？正直に言おう。ヤル気が長続きする人なんてあまりいません。じゃあ、ちゃんと勉強している人は何故できるのか。勉強が好きなのか？いや、それもちっと違う。勉強が大好きな人はそうそういません。大事なのは「ヤルべきことだからちゃんとヤル」ってことなんだ。よく考えてごらん。大人が「今日ヤル気がないから」とか「仕事は好きじゃないから」といって会社を休むかい？ヤルべきことを正しくちゃんとやれば結果もついてくるし、ひょっとしてヤル気も出てくるかもしれないし、勉強がだんだん好きになるかも。

★今回の冬期講習では、ノート作りを徹底してもらいます！

数学…間違い直しノート

英語…まとめノート（間違い直しを含む）

国語…意味調べ



ノートの提出がされない場合、また、いい加減なノートを提出をしている場合、授業に参加させない場合があります。ノートはただ提出すればいいわけではありません。勉強がデキるようになるためにやることです。やり直しの場合もあります。いい加減な勉強は効率も効果も悪いことを覚えておくことです。

3 学期

中 3 生 土曜特別講座 県立入試特別講座

過去 10 年分の県立高校入試問題を
徹底演習・徹底解説！

◎開講日：1/24・31・2/7・14・21

◎受講科目：5 教科（英・数・国・理・社）

◎受講時間：12:30 ～ 15:30

◎受講費用：10,800 円（内部塾生）

＜教材費・消費税込＞

※詳細は後日案内を配布いたします。

私立高校入試・合格発表が終わるといよいよ
本番、県立高校入試。

残りひと月余りと迫ってきましたが、これまでの
努力を活かすも殺すもここからの仕上げにか
かっています。現段階ではまだまだ荒削りな知識
やその体系を、ここから完成させていきます。入
試での命取りは詰め甘さ、半半可なわか仕込
みの学力しか持たないことです。県立高校入試を
様々な角度から捉え、解法に迫ります。

「百里を行く者は九十里を以て半ばとす」

＜小6スタートダッシュ講座＞

小学校の学習内容にケリをつける！

「中学準備講座」ですが、

中学の学習内容を先取り学習するわけではありません

中学校に入るともちろん勉強が難しくなるのですが、小学生の時のように思うよう
に成績を伸ばせなくなる生徒さんが多く見受けられます。定期試験であればそこ
そこ点数を取ることが可能ですが、模擬試験などの成績を見るとなかなか思うよう
に成績が伸びなくなってきました。その多くの場合、小学生の内容がその時々では何
とかついていけても、意外に身についていないことが原因です。小学生の時に基本
的な知識や理解を身に付けていないことで、質・量ともに難化する中学の学習内容
が思うように消化できず、その差は学年を追っても縮まらない傾向にあります。

ですから、「小6 スタートダッシュ講座」は中学準備講座ですが、中学生になっ
てからの学習の成功に結び付けることができるように、中学の学習内容を先取りす
ることはしません。中学での学習に必要な「小学生の内容」を中心に授業を進め、
来るべき中学の学習に万全の備えをしていくのが本講座の目的です。

	講座	SD3科講座	SD5科講座	SD英語講座
小6	受講科目	算・国・英	算・国・英・理・社	英語
	通塾回数	2回/週	3回/週	1回/週
	通塾曜日	月or火・木or金 算国or算英	月or火・木or金・土 算国or算英・理社	月or火or木or金 のいずれか
	時間帯	[平日] 17:00～18:50 [土曜] 16:00～18:00		

冬期講習

スタートダッシュ講座

三学期
スタートダッシュ講座
+ 英語講座

中学入学！

3 学期

通常授業開講日

* 小学生

8 日(木) または 9 日(金)

17:00 ～

* 中 1 生 ・ 中 2 生

8 日(木) 8 日(木)

19:00 ～ 19:35 ～

* 中 3 生

9 日(金)

19:00 ～

※ 一部校舎によって異なる場合
があります。

※ 1 月 12 日(月)

は祝日ですが、

中 3 生 は授業を行います。

13:00～16:00

1 月 以降

from January

予定
&
休講日

1/1 日(木) 休講日/元旦

6 日(火) 講習テスト日

7 日(水) 休講日

8 日(木) 3 学期開講日

11 日(日) 休講日

12 日(月) 休講日/成人の日

18 日(日) 休講日

25 日(日) 休講日

2/1 日(日) 月例テスト

*** 編集後記 *** 大人になり、年を取るにつれて注
意を受けたり叱られたりすることは少なくなるが、
実に辛い時もある。叱られないからいいだろうと子
供なら思うかもしれないが、実はその逆、いい気にな
っているとロクなことではない。常に別の自分に注
視させておかないと自分が危うくなる。この判断は
正しいのか、あの行動は果たして良かったのか…
様々である。人は放っておけば暴走するもの、自己
対象化していく外はない。

編集 臥居猫